

夢はでっかく 根はふかく
～「生きる力」みなぎるクローバー・ランドの子どもたち～

校長 堀越 裕之



あけましておめでと
うございます。
保護者の皆様、そし
て地域の皆さまにはよ
い年をお迎えのことと
存じます。慎んで新年
のご祝辞を申し上げま
すとともに皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し
上げます。

さて、年の初めにあたり、いつもとは少し異なった
視点から「クローバー・ランドの子たち」の今年一年
の成長を「初夢」として考えてみました。

静岡県の富士宮市で栽培された檜の苗木は、全国の
植林業の人々にとっても喜ばれているそうです。それは、
富士宮市の土地が、富士山の火山灰でできており、土
がやせていることによるというのです。土がやせてい
るという厳しい条件の中で檜の苗木は、自身が生きるた
めに、必死に根を伸ばそうとします。結果として根の
しっかりはった、たくましい苗木が育つのだそうです。

今から15年前、平成12年度から学校、家庭、地
域が一体となって、現在の教育課程の実施にむけての
取り組みが始まりました。そのキーワードは『子ども
たちに生きる力を・・・』でした。人間として生きる
ための基礎・基本という根を自分自身で必死に伸ばそ
うとする力、そして正しく生きぬくための基となる力
を、多くの体験の中で自ら身に付けさせていくことが
課題になりました。

その意味で、子どもたちにとってのキーワードは『自
分自身で』と『自ら』でした。

『生きる力』は、今の（平成23年度完全実施）の
教育課程においても、まさに生きていまし、迫る次回
の改訂でも大きくは変わらないそうです。むしろ『2
1世紀型能力』としてさらに明確に示そうとしていま
す。つまり考え方としては、①思考力を中核とし、そ
れを支える②基礎力と使い方を方向づける③実践力の
三層構造でとらえていこうとするものです。②の基礎
力としては、言語スキル、数量スキル、情報スキルな

どをあげています。①の思考力においては、問題解決・
発見力・創造力、論理的・批判的思考力、メタ認知・
適応的学習力などをあげています。そして、③の実戦
力には自律的活動力、人間関係形成力、社会参画力、
持続可能な未来への責任などをあげています。子ども
たちに身に付けさせたい力、めざすものがより具体的
になってくると言えるでしょう。

ですから、私ども大人は引き続き、協力して、家庭、
学校、地域といった子どもたちを取り巻く身近な小社
会を、生きるための根を自分自身で必死に伸ばそうと
する体験の場としていくことが大切です。その中で
のうれしい体験や感動の体験は、意欲という力を育てて
くれるでしょう。けんかやつらさの体験は、耐える力
を育ててくれます。さらに、自らの力で困難や厳しさ・
つらさを克服した体験は、子どもたちに自信という生
きぬくための原動力となる力を付けていくはずで
す。大人の手助けでなく、『自分自身で』と『自ら』が
大切です。

古くからの日本の子育て七訓の中にも「可愛い子に
は灸をすえ、憎い子には砂糖をやれ」とあります。子
どもの教育には厳しさのある環境がいかに大切かを教
え伝えてきたものです。

子どもたちのためにも、富士宮市の檜の苗木が育っ
たような厳しさのある教育環境を皆様とともに創って
いきたいと考えております。昨年の子どもたちが見せ
てくれた成長から考えると、「クローバー・ランドの
子どもたち」には、まだまだ伸びる要素がかなりあり
ます。育つ要素がかなりあります。ぜひ、大地にしっ
かり根をはらせ、たくましい「生きる力」を身に付け
た子どもたちの育成を実現させたいと思っています。

「生きる力」みなぎるクローバー・ランドの子どもた
ちが元気に校庭を駆け回ることを夢見て。

初夢が現実になるように、すべての子が「生きる力」
を身に付け、『I am OK.』と胸を
張って言える子を育てていきたいと思
います。

本年もお力添えをどうぞよろしくお
願い申し上げます。



【中一長生会の皆様との昔遊び】

一年生では、12月12日(金)に生活科の単元で中一長生会の方々をお招きし、こま回し・お手玉・百人一首・輪投げなどの昔遊びを教えてくださいました。こまを回して遊ぶ子供やお手玉で楽しく遊ぶ子供など、明るく楽しい元気な声が視聴覚室に響き合っていました。まるで、視聴覚室が、昭和時代にタイムスリップしたかのようでした。

1月24日(土)に第二回昔遊び発表会を行い、教えてくださいました昔遊びを中一長生会の皆様に発表します。休み時間や冬休み等を使いながら、練習を重ねています。当日は、練習の成果が十分発揮されることを期待しています。

昔遊びは、誰とでも一緒にでき、多くの人とかかわり合いながら楽しむことができるという良さがあります。生活科の学習としての昔遊び体験は一段落しますが、大切なコミュニケーションの一つとして継続して遊び続けていけるとよいと考えています。

【朝ごはん週間 — 健康な生活のために —】

1月13日(火)～16日(金)に、朝ごはん週間があります。食育の一環として、健康な生活のために朝ごはんの大切さを知る取組です。学校で自分のめあてをたててから、「朝ごはん週間カード」を家庭に持ち帰り、毎日家庭でチェックします。1週間の振り返りや保護者の方からの欄もありますので、記入後、翌週にお子さんに持たせてください。

【あいさつ運動 — 進んで・元気に・顔を合わせて —】

あいさつは、人と人をつなぐ言葉です。本校では、全校で一斉にあいさつ運動に取り組むことで、自分から進んで行う「あいさつの習慣」を身に付け、児童の社会性を高めることをねらいとし、1月9日(金)から16日(金)まで、あいさつ運動を行います。今回のあいさつ運動では、4～6年生児童が、正門と西門に立ち、登校する児童に元気よくあいさつをします。「進んで・元気に・顔を合わせて」あいさつができるように声をかけていきます。

【オリンピック教育推進に向けての取組 — 体幹を鍛えよう —】

本校では、今年度オリンピック教育推進校として、東京都教育委員会の指定を受け、オリンピック選手との交流会、パワーアップタイム及び体育学習の充実等の実践を行ってきました。

本校児童の体力を向上させる取組として、3学期より、中庭にいろいろな運動遊具を設置します。児童の身体活動量を増加させるとともに、楽しく運動に親しみ児童の体幹を鍛えていきます。

【ありがとうの会 — 感謝の気持ちを忘れずに —】

日頃より、お世話になっている地域の皆様に感謝の気持ちを表すために、1月29日(木)6年・さくら学級による「ありがとうの会」を地域の皆様をご招待し、家庭科室で行います。

【転出入に関してのお願い】

次年度の学級編成を行う時期を控え、在籍児童数を正確に把握する必要があります。そこで、児童在籍数調査(第2回)を、1月19日(月)に行います。当日配布したプリント(1～5年児童数)にご記入いただき、期日までにご提出ください。

本校には、若干の人数の増減で学級数が変わってしまう学年があります。急な転勤等でお子様の転校を余儀なくされることもあるかと思えます。その場合は、早急に担任までお知らせください。また、ハ小に転入する児童の情報を耳にされましたら、学年などわかる範囲で結構ですので、副校長までお知らせ願います。

1月の行事予定

生活目標 : 「気持ちのよいあいさつをしよう」・「よい生活リズムをつくろう」

8日(木) 第3学期 始業式【特別時程】	22日(木) クラブ活動
9日(金) 午前授業【特別時程】、あいさつ運動始 身体計測(高学年・さくら)、安全指導	24日(土) 学校公開【特別時程】、昔遊び発表会(1年) ※言語能力向上拠点校としての取組 安東 弘樹TBSアナウンサーによる講演会 3・4校時(本校体育館) 第3回 学校関係者評価委員会
13日(火) 給食始、朝ごはん週間始 身体計測(低学年・さくら) 社会科見学(5年・さくら)、ミニバス練習始	26日(月) 読書週間始
14日(水) 身体計測(中学年・さくら)	27日(火) 社会科見学(4年・さくら)
15日(木) 委員会活動	29日(木) 全校朝会、ありがとうの会(6年・さくら) クラブ活動(クラブ見学3年・さくら)
16日(金) あいさつ運動終、朝ごはん週間終	30日(金) 午前授業、書き初め展終
19日(月) 書き初め展始	
20日(火) 邦楽鑑賞教室(6年・さくら) 社会科見学(3年・さくら)	

